

令和元年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	日本風景街道「枝垂れ桜の咲く里への回り道」桜イベント	事業経緯	継 続	実施体制	協 賛	担当所属	高田支所
事業名 (大項目)	地域づくり活動促進事業	分類名 (中項目)	地域活性化・振興支援事業		事業区分	展示会、〇〇ショー	

1. 事業目的

全国142ルートが登録されている「日本風景街道」の一つ、日本の原風景「枝垂れ桜の咲く里への回り道」の中心、糸魚川市徳合地区では、桜の植樹や景観整備等を通じ日本の原風景の保存、地域コミュニティの再生を行っている。本事業は、桜の咲く季節に合わせ、多くの市民がさまざまなかたちで参加する多様なプログラムを通じ、地域の原風景を残していく活動の大切さを再認識してもらおうとともに、桜を植樹しているルートでのイベントなどを核として、地域創生の機運を醸成することを目的としている。

2. 事業実施体制

主 催：徳合地区日本風景街道パートナーシップ
(市民団体、NPO、学校、行政機関で構成、代表：NPO法人徳合ふるさとの会)
協 賛：(一社)北陸地域づくり協会

3. 事業実施概要

日本風景街道に登録される景観を活かし、豊かな地域づくりを目指して、桜の開花に合わせ、ほぼ二週間にわたっておもてなしのイベントを展開。

日 程：平成31年4月13日(土)～28日(日)
場 所：日本の原風景「枝垂れ桜の咲く里への回り道」徳合地内
実施内容：
・古民家ギャラリーでの作品展、カフェ、物産販売
・枝垂れ桜の花街道を巡るハイキング
・茅葺き屋根の古民家での演奏会、作品展、お茶会 など
参加者：のべ約3,000人

4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

徳合地区では、20年以上にわたって大切に育ててきた枝垂れ桜が、ここ数年で多くの花を咲かせるまでに成長した。この財産を地域活性化・振興に活かす取り組みは、地元紙が特集記事を組むなど衆目を集め、今回は前回並みの集客となった。ふだんは静かな集落に大勢の人が訪れることで、住民にやりがいや張り合いができた地域が活気づく一方、古民家や棚田など里山の景観・環境が訪れる人々を和ませ、地域資源の魅力をアピールする絶好の機会となっている。この活動は、社会資本と関わりを持つ地域づくりの優れた取り組みを表彰する国土交通大臣「手づくり郷土賞」を平成29年に受賞した。



花街道を巡るハイキング